

## 第30回鹿児島県理学療法士学会のお知らせ及び演題募集要項

学会長 平名 章二  
学会準備委員長 松田 史代

謹啓 時下ますますご健勝の事とお慶び申し上げます。

さて、第30回鹿児島県理学療法士学会を平成29年2月4、5日に、鹿児島市民文化ホールの第2ホールで開催する運びとなりました。つきましては多数の応募をお願いしたく、以下の要領にてご案内いたします。

演題応募についてご不明な点は以下のお問い合わせ先までお問い合わせください

### 演題募集要項

#### I. 応募資格

1. 公益社団法人鹿児島県理学療法士協会会員に限ります。
2. 共同演者も原則として本会会員に限ります。

#### II. 応募方法

1. E-mailにて下記の応募記載項目を記載し、演題原稿ファイルを添付して送信してください。演題原稿ファイルにつきましては、「IV」の作成要領に従って作成してください。E-mailを利用できない場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。
  2. 送られてきたメールのアドレスを今後の連絡用メールアドレスとして使用させていただきます。連絡用に別な連絡用アドレスを希望される場合はその旨をメールに記入してください。
  3. E-mail受信後1週間以内に受信確認の返信メールをお送りします。1週間経っても返信メールが届かない場合はお手数ですが以下のお問い合わせ先までお問い合わせください。
  4. 応募記載項目  
メールタイトル：「30回県学会演題応募」  
①発表演者の氏名、会員番号、所属施設  
②演題タイトル  
③演題分類番号  
(以下の演題分類表より選択してください)
01. 基礎理学療法 02. 神経理学療法

03. 運動器理学療法 04. 内部障害理学療法  
05. 生活環境支援理学療法 06. 物理療法  
07. 教育・管理理学療法 08. その他  
なお、発表形式は学会長の判断で決定致しますので、ご了承ください。

#### III. 演題応募期間 (期間厳守)

平成28年8月1日(月) 14:00から  
平成28年10月28日(金) 14:00まで

#### IV. 演題原稿ファイル作成要領

1. 原稿のファイル形式はMicrosoft Word形式とします。フォント:MS 明朝は、サイズ:10.5で作成してください。
2. 演題タイトル、氏名、所属施設、本文の順番に改行して記載してください。
3. 氏名は発表演者を先頭にし、発表演者名の前には○を付けてください。
4. 共同演者は筆頭演者の後ろに記載し、各氏名の間にはスペースを付けてください。
5. 所属施設が複数ある場合には、氏名の後ろに番号を振り、番号順に改行して記載してください。
6. 本文(演者名・所属を除く)の文字数は1400字以内を厳守してください
7. 本文には【目的】・【方法】・【結果】・【考察】・【まとめ】【倫理に関する記述】等の小見出しを付けてください。
8. 図表は使用しないでください  
なお、学会誌のフォント、レイアウト等は学会側で調整させて頂くことをご了承ください。

## V. 応募上の注意

1. 応募された演題と学会当日の発表内容が大幅に異なることのないようにしてください。
2. 発表演者として複数の演題を応募することは認められません。1人1演題を遵守してください。
3. 本文中に研究対象にとって不利益となるような属性(人名、施設名等)を記載しない等、プライバシーポリシーに配慮してください。
4. 演題原稿に関する著作権は第30回鹿児島県理学療法士学会および筆頭演者に帰属し、学会誌へ掲載されます。
5. 採択後の演題取り消しはできませんので、ご注意ください。
6. 発表演者が発表できない場合は必ず共同演者が発表を行ってください。

## VI. 応募演題に関する倫理と利益相反に関する注意点

○ヘルシンキ宣言等(倫理的な配慮)に沿った研究であることを確認し、説明と同意や個人情報の保護などの倫理的な配慮に関する記述をしてください。

○原則として厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従うものとします。

○必ず本文中の【倫理に関する記述】欄を設け倫理に関する記述をしてください。記述がない場合は取り下げる場合があります。

○倫理委員会の承認を得ている場合には、承認番号を記載してください。

○研究対象にとって不利益となるような属性(人名、施設名等)を記載しない等、プライバシーポリシーに十分配慮してください。

○利益相反の可能性のある事項(寄付金など)がある場合、研究助成がある場合はその旨を明記してください。

○これらについては、すべて登録者の自己責任において登録を行ってください。

※上記の注意点の記載に不備がある場合は演題不採択となる場合があります。

## VII. 発表形式について

1. 発表形式: 学会長の判断で口述発表かポス

ター発表か決定致します。

### 2. 発表時間

発表時間は7分以内、質疑応答は3分以内とします。(演題数により変更される場合があります。)

### 3. 口述発表スライド作成要領

1) PCプレゼンテーションを使用し、ファイル形式はMicrosoft Power point形式とし、スライド枚数は発表時間内であれば特に制限を設けません。

2) 動画及びアニメーションは使用できませんのでご注意ください。

### 4. ポスター作成要領

1) ポスター掲示には、ポスターパネルを用意いたします。

2) 演者は指定された時間帯に従ってポスターの貼付及び撤去を各自行ってください。

3) ポスター掲示面積は縦150cm×横90cmです。パネル左上に演題番号を学会側で用意いたします。その右側に縦20cm×横70cmのサイズで演題タイトル・所属・氏名(発表演者の氏名の前に○)を表記してください。示説スペースは縦130cm×横90cmです。

## VIII. 演題審査

演題の採択は学会の査読委員による結果を参考に、学術的発表に資する演題と学会長が判断したものから選出し決定します。採否結果通知は12月初旬頃を予定しています。

## IX. 生涯学習のポイントについて

発表演者は新人教育プログラムの単位として認められます。また、認定理学療法士・専門理学療法士制度の履修ポイントは「県学会」の演題発表のポイントとなります。

## X. 応募先およびお問い合わせ先

第30回鹿児島県理学療法士学会  
準備委員長 松田史代  
(鹿児島大学医学部保健学科)

E-mail: fumiyo@health.nop.kagoshima-u.ac.jp

TEL&FAX: 099-275-6801